



2012 クリスマス・マッチ・イン・葉山

2012 Christmas Match in Hayama

2012年12月14-16日

レース公示(ver.1.0)

1 主催団体

本大会は日本ヨットマッチレース協会(JYMA)が主催する。

本大会は以下の団体、企業の後援・協力の下に行われる。(順不同)

- ・葉山マリーナヨットクラブ(HMYC)
- ・株式会社葉山マリーナー
- ・ニッポン・セイル・トレーニング(NST)

2 開催地

開催地は神奈川県葉山町である。(レース本部は葉山新港会議室に設けられる。)

3 イベント・グレーディングとJSAF公認

本大会はISAFグレード4として申請している。

このグレーディングはISAF Match Race Rankings Sub Committeeによる再検討の課題となる。明確な理由がある場合、本大会のグレードは変更されることがある。

また、本大会はJYMA イベントグレード係数2.0の大会である。

4 予定プログラム

4.1 毎日の予定

12月14日(金) 練習および準備日

09:00-11:45 練習時間

練習希望チームは事前に実行委員長宛に連絡すること。また、練習艇のチャーター予約は各自 NSTに行い、チャーター費用他を負担しなければならない。天候によっては実行委員会が中止勧告をすることができる。

12:00 準備要員集合(準備要員に関しては16.2項を参照)

集合場所:葉山マリーナ・キャプテンズルーム前テラス

実行委員の指示のもと、レース艇その他のレース準備および希望者の体重測定を行う(体重測定の時間は実行委員の指示によるものとする)。

16:30 解散

12月15日(土) レース日1

08:00 レース本部オープン

08:00-09:00 受付&体重測定



09:00-09:30 最初の艇長会議とアンパイア・ブリーフィング
09:40 レース艇ドックアウト
10:10 最初の注意信号発令
17:00-18:00 アンパイア・ブリーフィングと翌日の艇長会議
18:30-20:30 レセプション(会費 3,000 円/1 人、ゲスト歓迎)

12 月 16 日(日) レース日最終日

08:00 レース本部オープン
08:20 レース艇ドックアウト
09:00 最初のマッチの注意信号発令
15:30-16:00 アンパイア/スキッパー・ブリーフィング
16:00-16:30 表彰式
17:00 レース本部クローズ

4.2 OA により許された場合を除いて、以下の行事に出席することは義務である。

- (a) スキッパーは最初のブリーフィング。
- (b) スキッパーは毎日のブリーフィング。
- (c) スキッパーとクルーはオフィシャル・レセプション。
- (d) ファイナルに進んだスキッパーとクルーは、表彰式。

4.3 大会の中止

本大会は天候等の事情により中止されることがある。中止された場合の通知方法、参加料の取り扱いは以下の通りとする。

12 月 13 日以前に中止が決定された場合/HP に中止を公示するとともに各スキッパーへ個別に通知する。参加料は少なくとも 90% を返却する。

12 月 14 日に中止が決定された場合/各スキッパーへ個別に通知する。参加料は少なくとも 50% を返却する。

12 月 15 日以降に中止が決定された場合/参加料の返却はしない。

5 スキッパーとクルーの参加資格

(a) 最大 12 名のスキッパーが招待される。OA により招待されたスキッパーのみが本大会に参加する資格がある。招待基準は以下の通りである。

- ・2012 年 10 月 1 日時点の JYMA ランキング上位 8 名のスキッパー。
- ・HMYC 推薦の 2 名のスキッパー。
- ・JYMA 会長の推薦する 2 名のスキッパー。
- ・上記の資格者が参加を辞退した場合、10 月 1 日時点の JYMA ランキング順に招待するが、それも満たない場合、JYMA 会長推薦枠を拡大するものとする。

(b) 本大会では従来のチーム参加に加え、個人参加を認める。

- ・ 個人参加者はレース委員会でチーム編成を行う。

- ・ チーム参加のスキッパーは、レース委員会の要望を受け、クルーの変更を余儀なくされる場合があることを了承しなくてはならない。
- (c) 登録されたスキッパーは非常の場合を除き、レース中は常に艇の舵をとっていなければならない。
- (d) 参加資格を留保するために、スキッパーは招待の受け入れを書面によって (fax もしくは e-メールも可)、招待状に記載された期日までに確認(返信)をしなければならない。
- (e) すべての競技者は、ISAF レギュレーション 19.2 の参加資格の要請に適合していることが望ましいが、今大会は必須条件ではない。(JSAF 会員である必要はない)
- (f) すべてのスキッパーは、ISAF セイラー ID を取得しなければならない。これは www.sailing.org/isafsailor から無料でオンライン登録できる。スキッパーは受付のときに ISAF セイラー ID を OA に示さなければならない。
- (g) スキッパーは 12 年度 JYMA スキッパー会員もしくはユース会員である必要はないが、会員でない場合、JYMA スキッパー・ランキングへのポイントは付与されない。
- (h) クルーは 12 年度スキッパー会員、クルー会員もしくはユース会員である必要はないが、会員でない場合、JYMA クルー・ランキングへのポイントは付与されない。
- (i) 日本国籍を有する未成年者(12月15日時点で満20歳未満の者)は、保護者の同意書(別書式)を受付時に提出しなければならない。

6 参加

6.1 スキッパーは登録受付、クルーの体重測定をすませ、かつすべての費用とデポジットの支払いをすませた後に参加できる。すべての支払いは日本円で行わなくてはならない。

6.2 参加料とレセプション費

参加料は個人単位で以下の通りとする。

JYMA会員 = 14,000円

JYMA非会員 = 19,000円

大学生 = 10,000円 (受付時に学生証の提示を求めますので、必ず持参してください。)

※本大会では個人単位で参加料を設定するため、JYMAのビジター制度は適用しない。

レセプション費(参加者のみ) = 1名4,000円(飛び入り参加も可。当日支払いも受け付けます。)

参加料は2012年12月10日(月)までに下記銀行口座に振込まなければならない。

三菱東京UFJ銀行南藤沢支店(732)普通0023391名義日本ヨットマッチレース協会

(数名分まとめて振込む場合、振込後、誰の分の振込か分かるように、氏名を次のアドレスにメールで連絡してください。)

vn@y.email.ne.jp

6.3 ダメージ・デポジット

本大会ではダメージ・デポジットの徴収は行わない。ただし、これは16.3項のダメージ補填の義務を解除するものではない。

7 ルール



- (a) 本大会は RRS に規定されたルールに従って行われる。これにはアペディックス C も含まれる。
- (b) SI のハンドリング・ボートのルールも適用される。これは練習でもスポンサー・レースでも適用される。
- (c) ナショナル・オーソリティ規定は適用しない。

8 ボートとセイル

- (a) 本大会は Y30S クラスの艇で競われる。
- (b) 6 艇のボートが用意される。
- (c) 下記のセイルが各艇に提供される。メインセイル、ジブセイル、スピネーカー
- (d) ボートはレース・コミッティの決定により、日ごともしくはステージごとに、抽選によって割り当てられる。

9 乗員(スキッパーを含む)

- (a) 1チームの最大乗員は8名とするが、最終的には参加者の数に応じてレース委員会で決定する。
- (b) 各チームには必ず1名以上のマッチレース未経験者/初心者を乗せることを前提にし、レース委員会でクルーの変更を要求することがある。
- (c) 1チームの乗員の合計体重はレース前に決定されるが450kg以内を目安としてレース委員会で決定する。計測は最低限シャツとショーツを着用した状態で行われる。
- (d) 登録されたスキッパーが大会を継続することができなくなったとき、OAはオリジナル・クルーメンバーから交代を認めることができる。
- (e) 登録されたクルーが大会を継続することができなくなったとき、OAは交代選手、一時的な交代、その他の調整方法を認めることができる。

10 イベント・フォーマット

フル・ラウンドロビン、セミファイナル、ファイナルの3ステージが予定されている。詳細は最初の艇長会議までに決定する。

11 コース

- (a) コースはスターボード回航の風上/風下で、ダウンウインド・フィニッシュである。
- (b) コース海面は葉山マリーナ沖合いに設定される。インフォメーション参照。

12 広告

- (a) 艇と装備が OA から供給されるので、ISAF レギュレーション 20.4 が適用される。各艇は OA から支給される広告を表示することを求められることがある。
- (b) 削除。
- (c) 競技者は開催地の陸上において広告を表示することを許されることがある。しかし、これは OA との個別の交渉課題である。
- (d) いかなる広告規定に対する違反も艇による抗議権の対象とはならない(RRS 60.1 の変更)。

13 賞

1 位から 3 位までのチームには JYMA 賞が贈られる。



OAは、競技者の不品行、あるいは公式行事への出席を含むリーズナブルな要求に応じることの拒否に対して、賞を減じることができる。

14 メディア、映像、音響

OAはTVクルーとその装備(またはダミー)を、レース中搭載することを求めることができる。また競技者にインタビューに応じることを求めることができる。OAは大会期間中に採集されたすべての映像、音響を無償で使用する権利を有する。

15 請求の否認

大会に参加するすべての者は、自己の責任で参加している。OA、その提携者およびOAより任命を受けた者は、原因が何であれ、損害、損傷、負傷または被った不都合に対する一切の責任を否認する。

16 行動基準、大会準備要員、ダメージの取り扱い基準

16.1 行動基準

- (a) 競技者は、公式行事への出席や大会スポンサーへの協力と、レース運営の補助を含む競技役員からのリーズナブルな要求に従わなければならない。また大会の名誉を傷つけるような行動をしてはならない。
- (b) 競技者は、艇と装備を通常の注意とシーマンシップによって取り扱い、SIアペンディックスCとDに従わなければならない。
- (c) このNoRとSIに対する違反のペナルティは、PCの裁量であり、それには大会へのこれ以上の参加からの排除、賞の回収などを含めることができる。
- (d) 本大会のすべて参加者は環境保護の精神に則り、法令、規則を順守しなければならない。海上へのゴミの投棄は禁止される。また陸上でゴミの分別、持ち帰りに協力しなければならない。

16.2 大会準備要員

各チームは最低1名の準備要員を12月14日の準備日に提出しなければならない(12月14日12時葉山マリーナ集合)。不可能な場合は代替要員の確保のために10,000円を支払う必要がある。準備要員派遣の可否については12月11日までに実行委員長へ連絡し、その指示に従うこと。

16.3 ダメージの取扱基準

16.3.1 以下のアイテムの紛失は理由のいかんに関わらず当該艇の責任とし、その損失はダメージ・デポジットより差し引かれる。

- (a) ウンチハンドル: 10,500円/1本
- (b) 抗議旗(Y旗): 5,000円/1本
- (c) 識別旗、B旗、損傷旗: 各3,000円/1枚

16.3.2 今回使用されるレース艇が加入している艇体(マストリギンは含まない)保険の免責額は300,000円である。免責額内のダメージ補修費用は、当事者負担とすることがある。

16.3.3 帆走指示書アペンディックスC(ハンドリング・オブ・ボーツ)に違反した結果生じたダメージは艇体保険適用の対象とはならない。当事者の負担である。

16.3.4 他艇との接触によって生じた、艇体、セイル、艀装その他備品のダメージは、その保険免責額内の修理費用を当事者間で負担するものとする(ダメージ・デポジットから優先して差し引かれる)。その負担割合は原則として当事者間の協議によるものとするが、当事者から要請があった場合OAはPCのアドバイスを受けて、以下の割合によって分担することを勧告する。

(a) 権利艇・非権利艇が特定できる場合

権利艇2非権利艇8

(b) 権利艇・非権利艇が特定できない場合

当事者間で均等割りとする

16.4

前項に該当するダメージが生じた場合、各スキッパーは帰着後 30 分以内にコンディション・レポートの他に別書式のダメージ・レポートを RC に提出し、口頭でその概要を報告する義務がある。

16.5

大会の進行を妨げるような重大なダメージを引き起こしたスキッパーに対して、レース委員会はダメージの修理が完了するまでの間、そのスキッパーの成績を不戦敗とする場合がある。

17 招待の申し込み、および個人参加の申し込み

NoR 5(a)の通り、本大会には12名のスキッパーが招待される。会長推薦枠での招待を希望するスキッパー、および個人で参加を希望する方は、別紙の参加申込表に必要事項を記載の上、2012年12月7日(金)までに、NoR 18に記載された実行委員長宛にメールに添付して申し込んでください。

18 問合せ

実行委員長：長堀 裕樹

Eメール：yn@y.email.ne.jp

発行日：2012年11月29日

Ver. 1.0

インフォメーション

(1) 帆走指示書は2012年12月11日までにホームページに公示される予定である。

(2) レース海面（下図参照）



(3) 本大会では、希望があれば個人の参加も受け付けます。スキッパー志望だがクルーが集まらない、マッチレースに興味があるがマッチレース・チームとの接点がない、などという方々にも参加していただけるように考慮しました。希望者は別紙の参加申込表に必要事項を記載の上、12月7日までに下記アドレスに申し込んでください。

yn@y.email.ne.jp

(4) 未成年者の参加

本大会へ参加する未成年者（2012年12月15日時点で満20歳に満たない者）は、添付の保護者同意書に必要事項を記載の上、大会受付時(12月15日)に提出してください。



保護者同意書

2012 クリスマス・マッチ・イン・葉山
実行委員会 御中

私は、私の被保護者である下記の者が、2012年12月14～16日の間に行われる本大会に参加することを承認するとともに、被保護者の負うべき責任を連帯して負います。また、故意または重大な過失によるものを除き、大会期間中に生じた被保護者の損害・損傷について、実行委員会および実行委員会の委嘱した役員への損害賠償要求をいたしません。

被保護者氏名：

被保護者生年月日・年齢： 年 月 日 生まれ 満 歳

2012年 月 日

保護者住所：

保護者氏名： 印

※この書類は大会受付時にクルーリストとともに提出してください。